



令和5年度 第1回 光を利用したものづくりに関するセミナー

参加費
無料

目視検査の常識を覆す!

「周辺視目視検査法」入門

不良品の見直しや目視検査員の育成で課題を抱えていませんか。一般的には、目視検査員には「集中」し、じっと見て欠陥を探すことが求められていますが、集中力が長く続かないことによる見逃しや検査員の疲労が問題となっています。

本セミナーでは、従来の検査法とはまったく逆の「リラックス」し、ぱっと見て視野全体で探す「周辺視目視検査法」を解説していただきます。現場の生産性向上につながる画期的な手法です。奮ってご参加ください。

1

周辺視目視検査法の
理解

2

周辺視目視検査法の
導入方法

3

見逃しの原因となる検査対象物と
光源(検査用照明)の関係

4

事例紹介

日時

令和5年7月12日(水)

13:30~16:30(開場13:00)

沼津商工会議所 1階コミュニティホール(静岡県沼津市米山町6-5)

講師

周辺視目視検査研究所 佐々木 章雄 氏

お申し込み方法

WEBまたはFAX(裏面にご記入)にてお申し込みください。
(申込締切/令和5年7月5日(水))

WEB <https://www.hai.or.jp/pvc/event/230712seminar>

FAX 053-471-2113



定員

定員60名

主催

後援

沼津商工会議所

令和5年度 第1回 光を利用したものづくりに関するセミナー

目視検査の常識を覆す!「周辺視目視検査法」入門

講師プロフィール



周辺視目視検査研究所

佐々木 章雄 氏

- 1970年 (株)日本IBM藤沢工場へ入社以来、一貫してIE(Industrial Engineering)業務に従事。
- 1998年 特に専門とする動作分析を基礎として検査作業の分析と機能展開により「周辺視目視検査法」を開発。
- 2003年 HDD事業部が日立に売却された後、早期定年退職し、中国企業でIEの指導を行っていたが、その後、(株)日立グローバルストレージテクノロジーズ(GST)(現株HGSTジャパン)の海外量産工場にて生産性向上の指導を行う。
- 2012年 日立GST(現株HGSTジャパン)を退職後、「周辺視目視検査研究所」を設立。同検査法の講師やコンサルタントとして活躍中。

目視検査の常識を覆す!「周辺視目視検査法」入門 参加申し込み

- 申込方法 WEBまたはFAXにて申し込みください。



<https://www.hai.or.jp/pvc/event/230712seminar>

Web参加申し込みページから必要事項を入力し、申し込みください。



下記申込書にご記入の上、

[FAX ☎ 053-471-2113]、で申し込みください。



- 申込締切 **令和5年7月5日(水)**

- お問合せ

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北三丁目5番1号 静岡大学浜松キャンパス内
イノベーション社会連携推進機構204 フォトンバレーセンター(担当:境澤) TEL.053-471-2111

会社	会社名			
	所在地	〒 ー		
	TEL		FAX	
参加者①	氏名	所属部署・役職名		
	E-mail			
参加者②	氏名	所属部署・役職名		
	E-mail			

個人情報保護に関する注意事項 申込書にご記入いただいた個人情報は、主催者の事業等に関する情報や参加者募集の案内等に限り利用します。

ご参加にあたってのお願い

- セミナー終了後、アンケートを実施しますのでご協力をお願いします。
- 応募多数の場合、調整させていただく場合がございます。